

2013-14 学年度の高校卒業率、過去最高の 82.3%に (12 月 15 日)

教育省 (Department of Education) は 12 月 15 日、2013-14 学年度の高校卒業率が過去最高の 82.3%となったことを明らかにした。これは、米国教育統計センター (National Center for Education Statistics) が発表した高校卒業率に関するデータで示されたもので、2010-11 学年度からは 3.3 ポイント上昇している。また、卒業率の人種格差に関しては、黒人生徒と白人生徒との格差が 2010-11 学年度の 17 ポイントから 2013-14 学年度は 14.8 ポイントに、ヒスパニック系生徒と白人生徒の格差が 2010-11 学年度の 13 ポイントから 2013-14 学年度は 11 ポイントに、それぞれ縮小する傾向にあることも明らかにされた。これに関してアーネ・ダンカン教育長官 (Arne Duncan) は、教員、学校運営者、生徒、及びその家族による取組みの成果であるとコメントしている。

なお、2013-14 学年度の州別高校卒業率データは、
<http://nces.ed.gov/ccd/tables/ACGR_RE_and_characteristics_2013-14.asp>から閲覧可能。

Department of Education, U.S. High School Graduation Rate Hits New Record High
<http://www.ed.gov/news/press-releases/us-high-school-graduation-rate-hits-new-record-high-0>